



# 国際交流 分かち合える喜び!



私が異文化に最初に興味を抱いたのは小学生の頃。家族で大阪の万博に出かけた時のことでした。世界各国のパビリオンでは見たこともない品々に目を奪われ、色鮮やかな民族衣装を着たお姉さんが、Hello! Thank you! とにっこり笑って手を振ってくれた時には、嬉しくて何度も振り返ったのを覚えています。あの時感じた興奮は外国への憧れや興味となり、通訳案内士となった今も尽きることはありません。

根本的に人は皆同じ。素晴らしいことに感動し、人の悲しみに涙する。そんな感動を共にできた時、私たちは文化の違いを超えて分かち合える喜びを感じます。人はその国の文化や風土の殻を身にまとっています。殻を破るには相手の文化や考え方にまずは興味を持ってリスペクトすることが大切です。私たちも今の日本人の暮らしがどんな文化や歴史から成り立っているのかを伝えられると、数倍交流が深まるに違いありません。

国際交流による驚きの連続や共感の喜びは、私たちの生活を豊かにし、生涯にわたって学びの機会を与えてくれることと思います。  
(久保寺節子)



## 秦パ交流記

### 十一年前の春のこと

(秦野選抜少年野球訪問団  
飯塚雄三)

十一年前の春、当市とパサデナ市の選抜少年野球チームの親善試合のため渡米。その時のパサデナ市側の熱い出迎えは、改めて訪問の位置づけを感じるものだった。パサデナ姉妹都市協会の皆様の積極的かつ献身的な対応を目の当たりにし、先人たちのこれまでの交流が「強い絆」となっていることを痛感。私たちのための見学場所への案内や試合の準備、買物から食事の用意など、目配り、気配りにはただただ感謝するのみであった。私のあの思い出の中には今でも「愛」が詰まっている。両市の子供たちの明るい笑い声と会話はまさに「愛の証」。彼らはすでに成人し、あの時の経験を未来の両市のために、それぞれの場所で育んでいることだろう。

### 定期総会のお知らせ

日時 4月2日(火)午後6時～  
場所 市役所4階 議会第1会議室  
ご意見をお聞かせください。

# 会員

# 募集中!

お問い合わせ：表紙『Howdy』横連絡先まで

### パサデナ月間 モニュメント

## 感謝を込め 解説板を磨く



カルチャーパーク内を通るパサデナストリートに赤茶色の大理石でできた解説板があります。昨年、パサデナ月間の9月16日、姉妹都市交流の礎を築いてきた人々への感謝の気持ちを込めて解説板の清掃を行い、会員の親睦を深めました。  
(野呂香)



多くの会員の皆様のご協力をいただき、『Howdy』は20号発行の節目を迎えました。編集委員一同、喜びと感謝の気持ちでいっぱいです。限られた紙面で、いかに多くのことをお伝えするか、読んでいただける楽しいものになっているかなど試行錯誤の連続でした。皆様のご意見、ご感想をお待ちしています。  
(玉川澄江)